

令和元年度定例監査の結果の公表について

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定に基づき令和元年度定例監査を実施したので、同条第9項の規定に基づき、その結果について別紙のとおり公表する。

令和2年2月25日

上三川町監査委員 舘野治信

上三川町監査委員 津野田重一

定例監査の結果について

1 監査期日

令和2年2月4日（火）・5日（水）・6日（木）

2 監査対象

各小中学校、給食センター、中央公民館

3 監査事項

財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、経営に係る事業の管理が合理的かつ効率的に行われているか、施設の維持管理が良好であることを主眼に、次の事項を監査した。

- (1) 職員の配置、勤務状況及び事務分掌について
- (2) 事務事業の年間計画及び歳出予算執行状況について
- (3) 工事請負契約等について
- (4) 物品、財産及び施設等の管理について

4 監査結果

(1) 総評（全体）

事務の執行及び経営に係る事業の管理状況は、提出された資料及び各機関へのヒアリングによる監査の結果、概ね適正に処理されているものと認められた。今後においても引き続き適正な事務の執行に努められたい。

(2) 指摘事項

なし

(3) 指導事項

なし

(4) 検討事項

備品について、備品台帳への記載もれが見受けられた。

備品の適切な登録・管理について、徹底されたい。

(5) 意見

なし

5 報告

なし

[監査結果の区分]

1 指摘事項等

(1) 指摘事項

明らかに法令等に違反しているもの、故意又は重大な過失によるもの、財政的援助等を与えているものの出納その他の事務等が適切でないもの。

(2) 指導事項

指摘事項に至らないものの、監査対象事項に係る出納その他の事務の執行に留意又は改善を要するものとして、指導・改善を即すもの。

(3) 検討事項

監査対象事項に係る出納その他の事務の執行に、検討を即すもの。

2 意見

指摘事項等にはあたらないが、事務の執行等に関し、留意すべき事項又は改善の余地があるもの等への、監査委員としての意見（今後の事業運営の参考にされたい。）